

# 自動心肺蘇生器の運用開始について

令和5年4月1日から全ての救急車で自動心肺蘇生器の運用を開始しました。

## 自動心肺蘇生器とは

傷病者の心臓や呼吸が停止している場合に、これまでは救急隊員等が行っていた人工呼吸と胸骨圧迫（心臓マッサージ）を、自動で行うことができます。

## 導入の目的

日本臨床救急医学会からの「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う心肺停止傷病者への対応について（消防機関による対応ガイドライン）」により、救急活動で心肺蘇生を行う救急隊員等の感染防止対策として、自動心臓マッサージ器の活用が示されたことを踏まえまして、自動心肺蘇生器（自動心臓マッサージ器）を導入しました。

## 導入の効果

救急隊員の感染対策に加えて、これまでは継続して行うことが難しかった階段等についても効果的な心肺蘇生を継続して行うことができるなど、救命効果の向上が期待できます。



自動心肺蘇生器CLOVER3000®



## 導入先・台数

- ・ 救急車 37台（非常用を含む全ての救急車）
- ・ 航空隊 1台
- ・ 訓練用 1台